

2018年4月13日

各位

**「東北における歴史的資源の活用に向けて」の発行について**

株式会社 山形銀行（頭取 長谷川 吉茂）は、「東北観光金融ネットワーク（以下、「FINE+東北」という。）」における観光振興への取り組みの一環として、株式会社 青森銀行（頭取 成田 晋）、株式会社 秋田銀行（頭取 新谷 明弘）、株式会社 岩手銀行（頭取 田口 幸雄）、株式会社 七十七銀行（頭取 氏家 照彦）、株式会社 東邦銀行（頭取 北村 清士）および株式会社 日本政策投資銀行（代表取締役社長 柳 正憲、以下「DBJ」という。）と共同で「東北における歴史的資源の活用に向けて」と題した調査レポートを発行しました。

本レポートは、地域に眠る歴史的資源を宿泊施設や飲食店等に利活用することによって、観光コンテンツのひとつとして地域活性化の一翼を担っている先行事例へのインタビュー結果をもとに、それらから見える東北の課題を整理したうえで、参考となるポイントについて取りまとめたものです。

FINE+東北は、東北の地方銀行6行およびDBJとの間で昨年3月に締結した「観光振興事業への支援に関する業務協力協定」に基づく協力体制の名称であり、各行のノウハウとネットワークを融合させ、東北の観光振興に向けた「地域づくり」に関する幅広い分野で連携を強化し、各種支援を行っております。

本レポートにおける提言を踏まえ、FINE+東北は、今後も東北における歴史的資源の利活用を通じた観光まちづくりに対する支援を積極的に行ってまいりたいと考えております。

当レポートの詳細は <http://www.yamagatabank.co.jp/corporation/kakusyu/research/#anchor-4>  
また、FINE+東北各行のホームページにも同様に掲載しておりますので、ご参照ください。

以上

本件に関するお問い合わせ先  
広報 CSR 戦略室 二宮(代表)  
TEL 023-623-1221